

スタディサプリ

2016年9月28日

株式会社 リクルートマーケティングパートナーズ

愛知県 私立大学の教職課程にて、 学習教材として『スタディサプリ』採用

— 梶山女学園大学 教育学部で明日より導入開始 —

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：山口 文洋）が運営する、『スタディサプリ』（プロデューサー：田辺理）が、梶山女学園大学（所在地：愛知県名古屋市、学長：森棟 公夫）教育学部の指導の一環として採用され、明日より導入開始されますことをご報告致します。

学生の学力定着、 これからの時代の教員としての指導ノウハウを高めあう

2020年の大学入試改革、アクティブ・ラーニングの視点に立った授業改善など、教育への変革が学校現場で始まっています。そんななか、これから教職となる学生の学力定着、これからの時代に求められる教員としての指導スキルを身に付け高め合うために、教職課程の学生に向けた教材として弊社オンライン講義サービス『スタディサプリ』が採用されました。学生は、本日より、授業前後・授業中に『スタディサプリ』を使った、反転授業や、指導ロールプレイングなどを実施する予定となります。これからも、ICT教育を通じて、それぞれの習熟度にあわせた教育のサプリメントとなるよう、努めて参ります。

○対象

- ・梶山女学園大学 教育学部 3年生（5つのゼミと選択授業）46名

○「選択授業」での活用例

- ・スタディサプリ「講義動画」の授業前試聴
- ・授業時間で、教え合い、学び合いの実施

梶山女学園大学 教育学部 学部長 宇土泰寛 コメント

日本の教育界において、新しい学習指導要領では教育の転換が必須事項となつた一方、すでに世界的にはＩＣＴを使った教育や反転授業などが学校現場で実施されています。また、民間企業においても、単なる企業利益追求ではなく、教育による社会的格差是正などをめざした理念を持って、オンライン学習が提案され、開発途上国も含め世界的に展開。しかし、日本の教育界では学習のソフトウェアや学びの場づくり、ピアサポート、学習の意欲化などの研究は遅れているのが現状です。

そこで、本学教育学部においては先駆けて、オンライン学習を実施し、個人としての学びと集団としての大学授業との中間地帯として、ピアサポートの場を活かした学習システムづくりを本学とリクルートマーケティングパートナーズ社と連携して実施、新たな学びの創造とその効果を検証していきます。この取組を経て、自らの実体験をもとにした次世代型の指導力をもった教員を養成していく所存です。

今回のオンライン学習は、教員採用試験に向けた学習量担保の側面のみならず、新たな時代へ適合した教師を養成する使命において、既成の方法だけでは解決しきれない教育事情の打開策になると想っています。さらに、本学で取り組んでいる学生同士のピアサポート（協力して学び合う活動）へも活かせることに、昨年度の検証実施を経て一定の成果を示したので、今回のステップを皮切りに更に学部への拡大を目指すこととなりました。



リクルートマーケティングパートナーズではこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにない、出会い。」を届けることを目指していきます。

【本件に関するお問い合わせ先】

http://www.recruit-mp.co.jp/support/press_inquiry/

■『スタディサプリ』について

個々人の習熟度に合わせたアダプティブラーニング環境を低価格で提供

“世界の果てまで、最高のまなびを届けよう”をコンセプトに、教育環境格差の解消を目指し2011年にスタートしたオンライン講義サービス。2015年度は25万人（全『スタディサプリ』シリーズ）が利用。高校においては2016年現在、全国5,000校のうち960校が利用。

主な機能

- ・学習習熟度を測るスタディサプリ到達度テスト
- ・実力派講師による講義動画3000本以上
- ・講義の理解度を図る2万問の確認テスト
- ・センター試験・140大学の過去問解説



■『スタディサプリ for TEACHERS』について

生徒一人一人の進路・学習情報管理システム。 目指すは、学校教育版「電子カルテ」

『スタディサプリ』を利用している高校の先生向けの管理画面。

主な機能

<学習管理>

- ・『スタディサプリ到達度テスト』、確認テストの結果管理
- ・生徒一人ひとりの苦手科目・単元の情報管理
- ・予習／復習としてのオンライン講義動画や確認テスト配信機能
- ・動画や確認テストの進捗情報管理

<進路支援（来春より提供）>

- ・『適性適職アセスメント』の結果管理
- ・各学校行事における志望校情報管理（パンフレット請求情報管理）
- ・オープンキャンパス参加情報管理



※今後も順次、出欠席・成績管理・三者面談情報など校務に必要な情報を管理できる機能を逐次、バージョンアップ予定